

警察の監視に対する 統制の在り方に関する学習会

秘密保護法、共謀罪法が施行され、公安警察等による国民の監視や個人情報の取得・管理に関する懸念が高まっています。この度、公安警察等による監視の現状や、立法措置の在り方に関して、有識者の方々をお招きして、学習会を開催します。

2018年

(受付開始予定18:00~)

2月16日(金) 18:15-20:15

参加費無料
事前申込不要

弁護士会館
17階1702会議室
(千代田区霞が関1-1-3)
地下鉄霞ヶ関駅B1b出口直通



※以下の内容は、変更となる可能性があります。

基調報告(予定)

原田 宏二氏 (元北海道警釧路方面本部長)
阿部 岳氏 (沖縄タイムス記者)
船田 伸子氏 (岐阜県警大垣署事件国賠訴訟原告)

パネルディスカッション(予定)

(パネリスト) 原田 宏二氏
阿部 岳氏
船田 伸子氏

(コーディネーター)

海渡 雄一 (秘密保護法対策本部及び共謀罪法対策本部副本部長)
出口 かおり (秘密保護法対策本部委員)

※ 席数に限りがありますので、満席の場合は御入場できないことがあります。
あらかじめ御了承ください。

お問い合わせ 日本弁護士連合会法制第一課

TEL: 03-3580-9893 FAX: 03-3580-9899